

Cisco WAP125

簡単セットアップガイド

目次

1. 同梱物の確認
2. 設定に必要なもの
3. 設定前checkリスト
4. 初期設定
 - 4-1 AP電源投入
 - 4-2 初期設定画面へのアクセス
 - 4-3 基本情報の設定
 - 4-4 無線の設定
 - 4-4-1 無線1(2.4GHz)の設定
 - 4-4-2 無線2(5GHz)の設定
 - 4-5 ネットワークへの接続
5. 設定ユーティリティの概要
6. ゲスト無線の設定
 - 6-1 ゲストネットワークの設定
 - 6-2 ゲストネットワークへの接続

1. 同梱物の確認

- ・AP本体
- ・イーサネットケーブル
- ・電源アダプタ
- ・簡単セットアップガイド

2. 設定に必要なもの

- ・AP本体
- ・セットアップ用PC(無線搭載)※Windows7以上推奨
- ・(PoE給電対応スイッチ)

本ガイドでは、PoE給電対応スイッチの利用を推奨します。PoE給電対応スイッチにWAP125を接続すれば、電源ケーブルは必要ありません。LANケーブルを介して電力が供給されるため、たとえば天井など、付近に電源コンセントがない場所にも設置ができます。

3. 設定前checkリスト

名称	任意の値、パスワード	例	説明
SSID(2.4GHz用) ※		WAP125G	※必須です。2.4GHz用のSSID名を決めます。
セキュリティキー (2.4GHz用) ※		Cisco001002003 004005006007	※必須です。設定したSSIDに接続する場合に使用するパスワードを設定します。
SSID(5GHz用) ※		WAP125A	※必須です。5GHz用のSSID名を決めます。
セキュリティキー (5GHz用) ※		Cisco001002003 004005006007	※必須です。設定したSSIDに接続する場合に使用するパスワードを設定します。
SSID (ゲスト無線用ネットワーク)		WAP125-Guest	ゲスト用のSSID名を決めます。
セキュリティキー (ゲスト無線用ネットワーク)		Cisco001002003 004005006007	設定したゲストSSIDに接続する場合に使用するパスワードを設定します。
AP管理用IPAddress		192.168.1.11	静的IPアドレスを使用する場合に使用します。
AP管理用パスワード ※		Abcde12345	※必須です。APの設定画面への接続時に必要。
VLAN ID(2.4GHz用)		1	デフォルトで「1」が入力されています。
VLAN ID(5GHz用)		1	デフォルトで「1」が入力されています。
VLAN ID (ゲスト無線用ネットワーク)		100	通常は、無線(2.4Ghz、5GHz)とは異なる値を入力し、ゲストネットワークを社内ネットワークから隔離します。

4. 初期設定

4-1 AP電源投入

APの電源投入方法は2パターンあります。

①PoE給電スイッチによる電源供給(推奨)



②電源アダプタを使用した電源供給

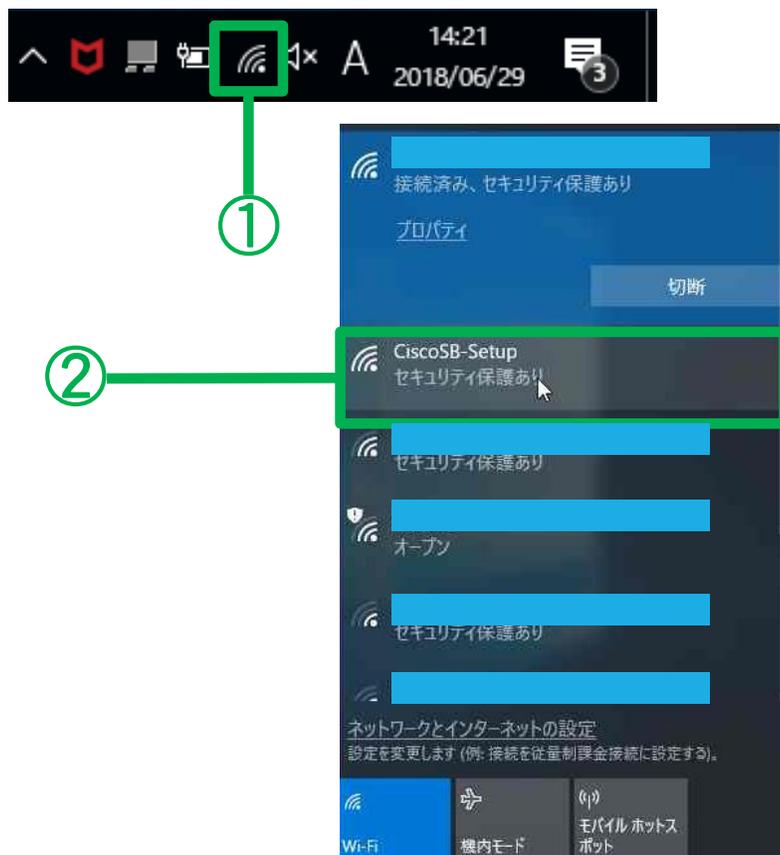


起動中はシステムLEDが点滅します。緑点灯した状態になると起動は完了です。



4-2 初期設定画面へのアクセス

ノートPCなど、無線LAN対応コンピュータを利用してWAP125に無線LAN接続し、WAP125の管理画面(Webベースの設定ユーティリティ)にアクセスします。本ガイドではWindows10での手順で説明しますが、Windowsの他のバージョンやmacOSでも、基本的な手順はほぼ同じです。



①タスクバーのネットワークアイコンをクリック

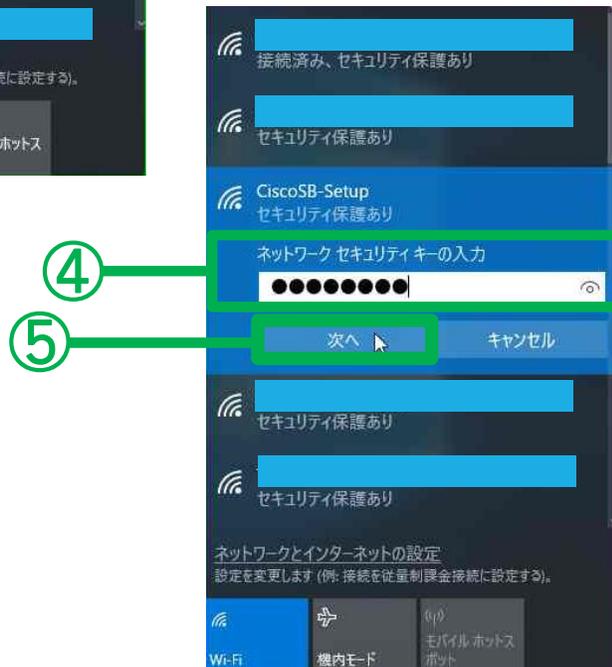
利用可能なワイヤレスアクセスポイント(SSID)のリストが表示されます。

②リストから[CiscoSB-Setup]を検索してクリック



③[接続]をクリック

④[ネットワークセキュリティ]に「cisco123」を入力



⑤[次へ]をクリック

コンピューターがWAP125に無線LAN接続されて、デフォルトのブラウザが自動的に起動します。セキュリティ警告メッセージが表示されます。

このサイトは安全ではありません

だれかが利用者を騙そうとしているか、サーバーに送信されたデータを盗み取ろうとしている可能性があります。このサイトをすぐに閉じてください。

このタブを閉じる

詳細情報

⑥

⑥セキュリティ警告メッセージが表示される場合、 [詳細情報]をクリック

ブラウザによりセキュリティ警告メッセージが表示される場合があります。内容や表示方法は、お使いのブラウザによって異なる場合があります。

このサイトは安全ではありません

だれかが利用者を騙そうとしているか、サーバーに送信されたデータを盗み取ろうとしている可能性があります。このサイトをすぐに閉じてください。

このタブを閉じる

詳細情報

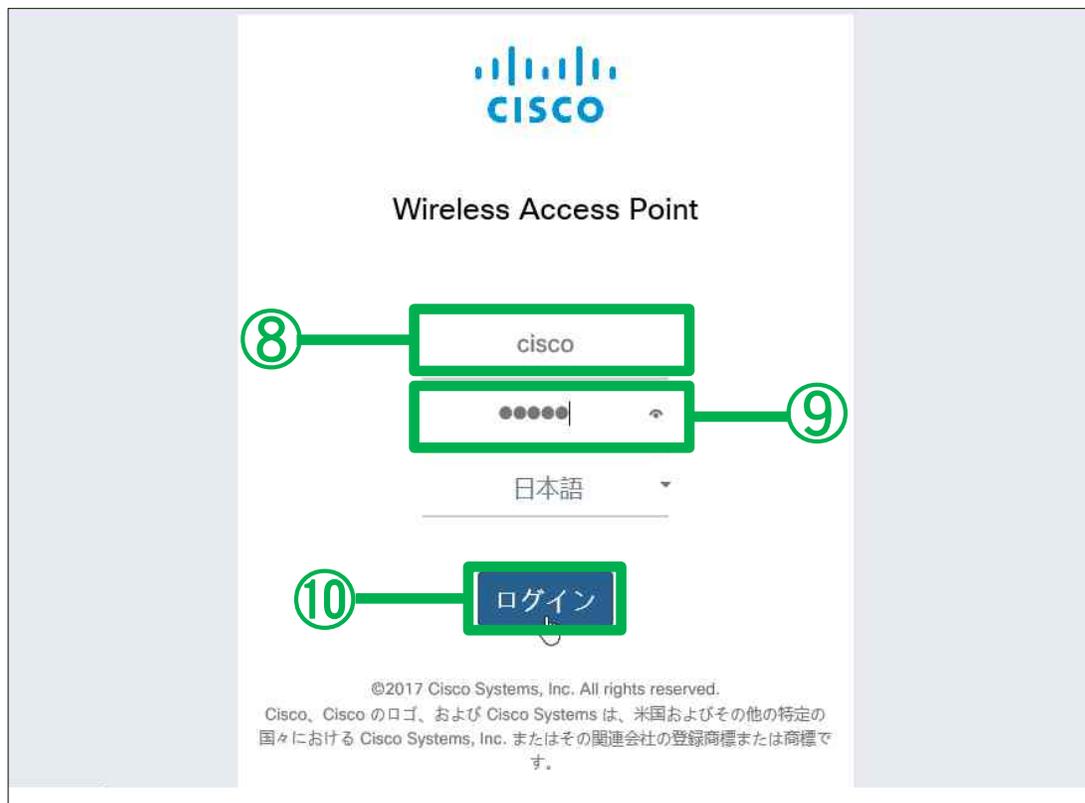
お使いの PC はこの Web サイトのセキュリティ証明書を信頼しません。
Web サイトのセキュリティ証明書のホスト名が、参照しようとしている Web サイトと異なります。

エラー コード: DLG_FLAGS_INVALID_CA
DLG_FLAGS_SEC_CERT_CN_INVALID

Web ページに移動 (非推奨)

⑦

⑦[Webページに移動(非推奨)]をクリック



⑧[ユーザ名]に「cisco」を入力

⑨[パスワード]に「cisco」を入力

⑩[ログイン]をクリック

セットアップウィザードが自動的に起動します。

4-3 基本情報の設定



① [次へ] をクリック

設定ユーティリティにログインすると、自動的にセットアップウィザードが起動します。表示される画面に従って、アクセスポイントの基本情報(IPアドレス、時刻、パスワード)を設定します。



② [次へ] をクリック

IPアドレスの設定画面です。デフォルトでは、[動的IPアドレス(DHCP)(推奨)]が選択されています。静的IPアドレスを使用する場合は、[静的IPアドレス]を選択して、各入力欄に任意の値を入力します。

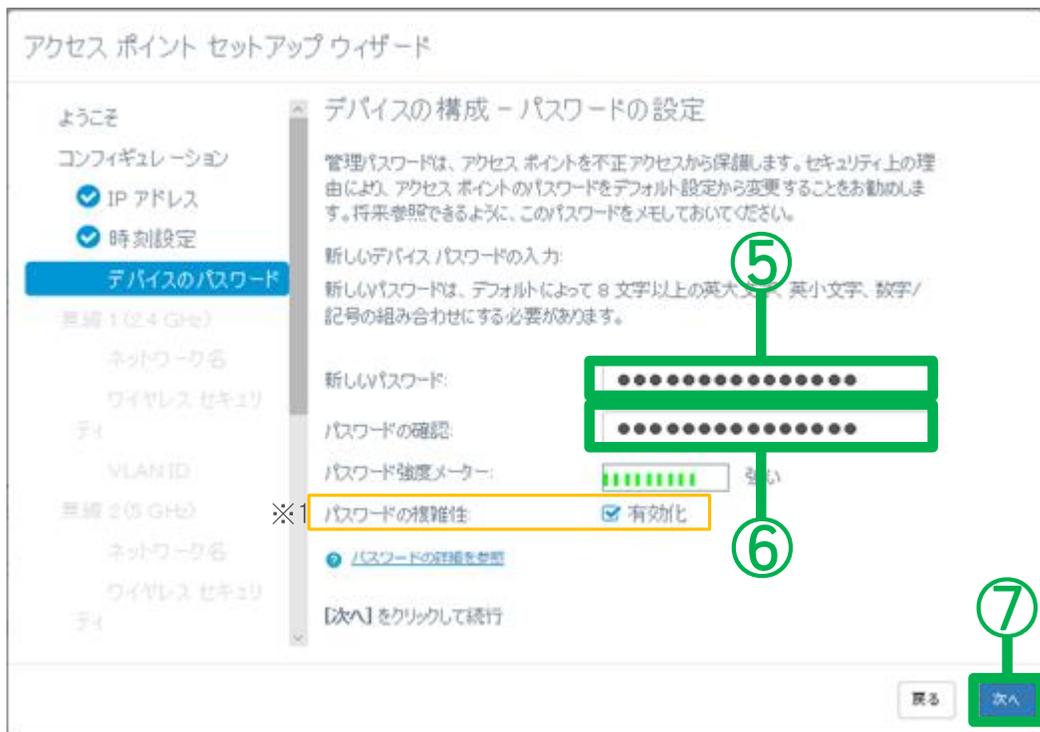
時刻の設定画面です。デフォルトではタイムゾーンが設定されており、Network Time Protocol(NTP)による時刻の自動同期が有効になります。NTPサーバのIPアドレスを指定したい場合は、セットアップウィザード完了後、設定ユーティリティの[管理]—[時刻設定]ページにアクセスしてください。



③[タイムゾーン]ドロップダウンリストから
[日本]を選択

④[次へ]をクリック

パスワードの設定画面です。ここで設定するパスワードは、設定ユーティリティへの次回からのログインに使用します。



⑤[新しいパスワード]に設定前checkリストで決定したAP管理用パスワードを入力

⑥[パスワードの確認]に⑤で入力した値と同じパスワードを入力

⑦[次へ]をクリック

※1 デフォルトで[パスワードの複雑性]は有効化の状態です。有効化の場合WAP125のパスワード、およびワイヤレスネットワークのセキュリティキーは、次のような組み合わせにする必要があります。

- ・8文字以上
- ・英大文字、英小文字
- ・数字/記号

この条件に合致しない場合は[パスワード強度メーター]のメーターが赤色で[最小値未満]と表示され、[次へ]をクリックすると赤字で警告文が表示されます。[パスワードの複雑性]の[有効化]のチェックを解除すると、この条件に合致しないパスワードを設定できますが、推奨はしません。

4-4 無線の設定

4-4-1 無線1(2.4GHz)の設定

2.4GHz帯で使用するワイヤレスネットワークを設定します。

表示される画面に従って、ノートPCやスマートフォンなど、無線LAN対応デバイスで、利用可能なワイヤレスポイント(SSID)として表示される名前を設定します。



①[ネットワーク名(SSID)に設定前checkリストで決定したSSIDを入力]

②[次へ]をクリック

ノートPCやスマートフォンなど、無線LAN対応デバイスから[項番4-4-1の①]で設定したSSIDに接続する場合の、使用するパスワードを設定します。通常は、[最も強力なセキュリティ(WPA2パーソナル - AES)]を選択します。

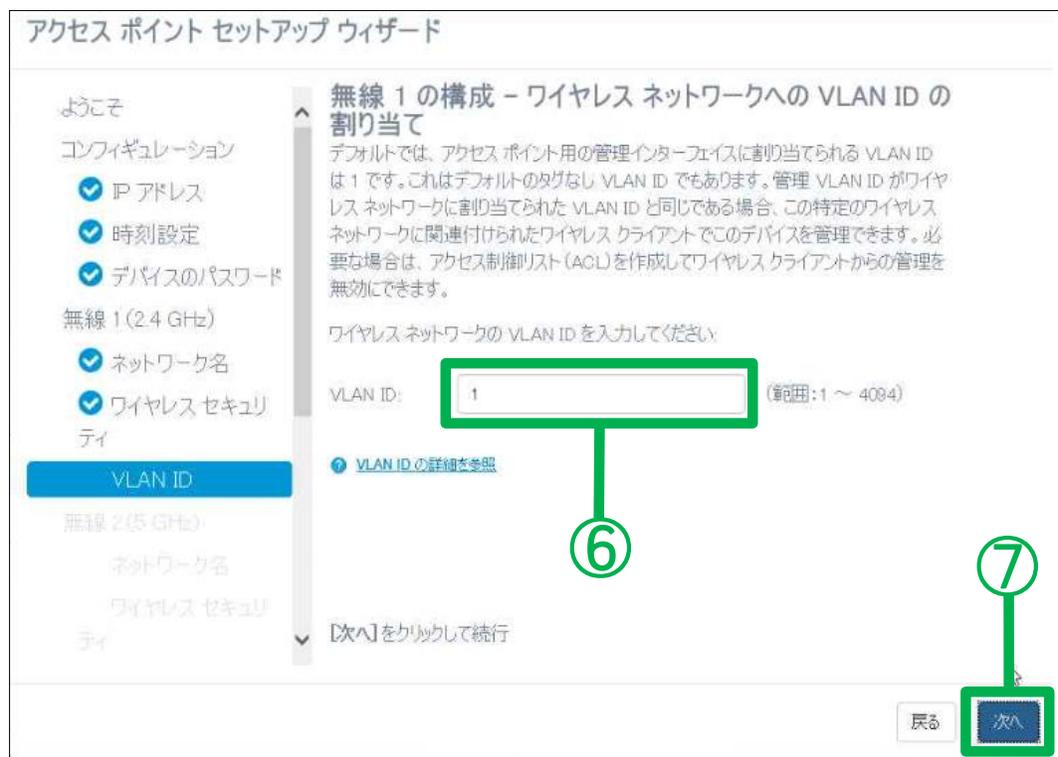


③[最も強力なセキュリティ(WPA2パーソナル - AES)]を選択

④[セキュリティキー]に設定前checkリストで決定したセキュリティキーを入力

⑤[次へ]をクリック

VLAN IDを入力することで[項番4-4-1の①]で設定した無線ネットワークを下記で設定したVLANに所属させる事ができます。



⑥[VLAN ID]に設定前checkリストで決定した VLAN IDを入力

設定の必要がなければ、デフォルト値の1を使用します。

⑦[次へ]をクリック

4-4-2 無線2(5GHz)の設定

5GHz帯で使用するワイヤレスネットワークを設定します。

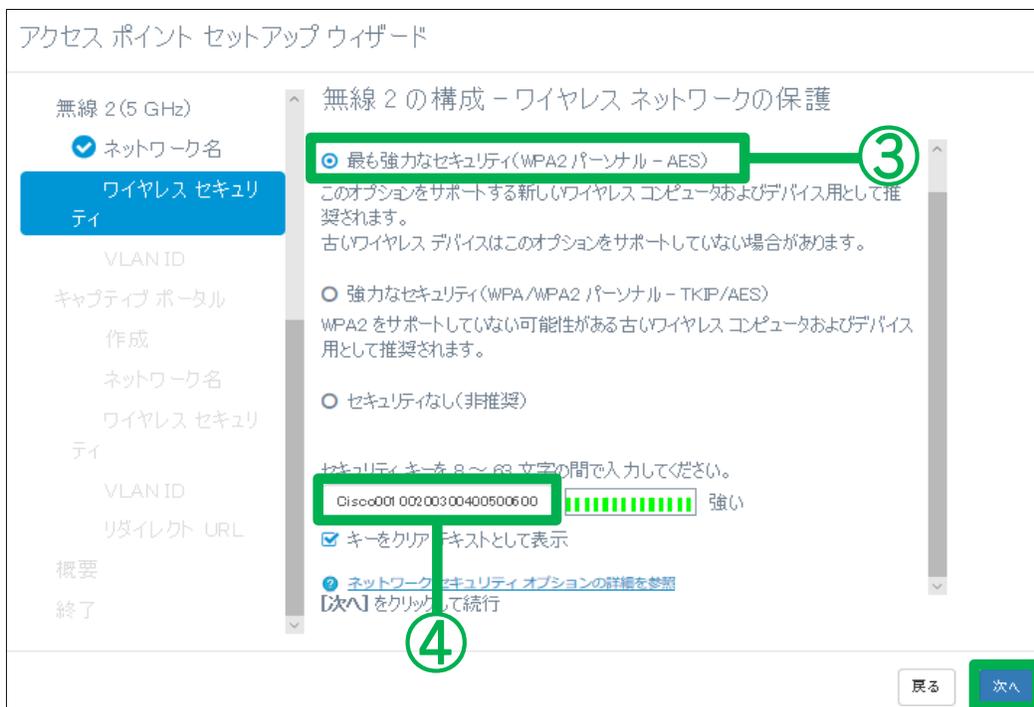
表示される画面に従って、ノートPCやスマートフォンなど、無線LAN対応デバイスで、利用可能なワイヤレスポイント(SSID)として表示される名前を設定します。



①[ネットワーク名(SSID)]に設定前checkリストで決定したSSIDを入力

②[次へ]をクリック

ノートPCやスマートフォンなど、無線LAN対応デバイスから[項番4-4-2の①]で設定したSSIDに接続する場合の、使用するパスワードを設定します。通常は、[最も強力なセキュリティ(WPA2パーソナル - AES)]を選択します。



③[最も強力なセキュリティ(WPA2パーソナル - AES)]を選択

④[セキュリティキー]に設定前checkリストで決定したセキュリティキーを入力

⑤[次へ]をクリック

VLAN IDを入力することで[項番4-4-2の①]で設定した無線ネットワークを下記で設定したVLANに所属させる事ができます



⑥[VLAN ID]に設定前checkリストで決定したVLAN IDを入力

設定の必要がなければ、デフォルト値の1を使用します。

⑦[次へ]をクリック

初期セットアップを行う上でゲストネットワークの設定は必須ではありません。必要な場合は別項「5. ゲスト無線の設定」を参照してください。本項の説明では[いいえ]を選択し、セットアップを続けます。



⑧[いいえ]を選択

⑨[次へ]をクリック

アクセス ポイント セットアップ ウィザード

無線 2 (5 GHz)

- ✓ ネットワーク名
- ✓ ワイヤレスセキュリティ
- ✓ VLAN ID

キャプティブ ポータル

- ✓ 作成

ネットワーク名

ワイヤレスセキュリティ

タイプ

VLAN ID

リダイレクト URL

概要

終了

概要 - 設定の確認

次の設定を参照してデータが正しいことを確認してください。

無線 1 (2.4 GHz)

ネットワーク名 (SSID):	WAP125G
ネットワークセキュリティの種類:	WPA2 Personal - AES
セキュリティキー:	Cisco12345
VLAN ID:	1

無線 2 (5 GHz)

ネットワーク名 (SSID):	WAP125A
ネットワークセキュリティの種類:	WPA2 Personal - AES
セキュリティキー:	Cisco12345
VLAN ID:	1

【送信】をクリックして、シスコワイヤレス アクセス ポイント 上で設定を有効にします。

戻る 送信

⑩[送信]をクリック

[送信]をクリックする前に、[無線1(2.4GHz)][無線2(5GHz)]を参照して、設定内容を確認することを推奨します。設定の有効化には数分かかる場合があります。完了画面が表示されるのを待ちます。



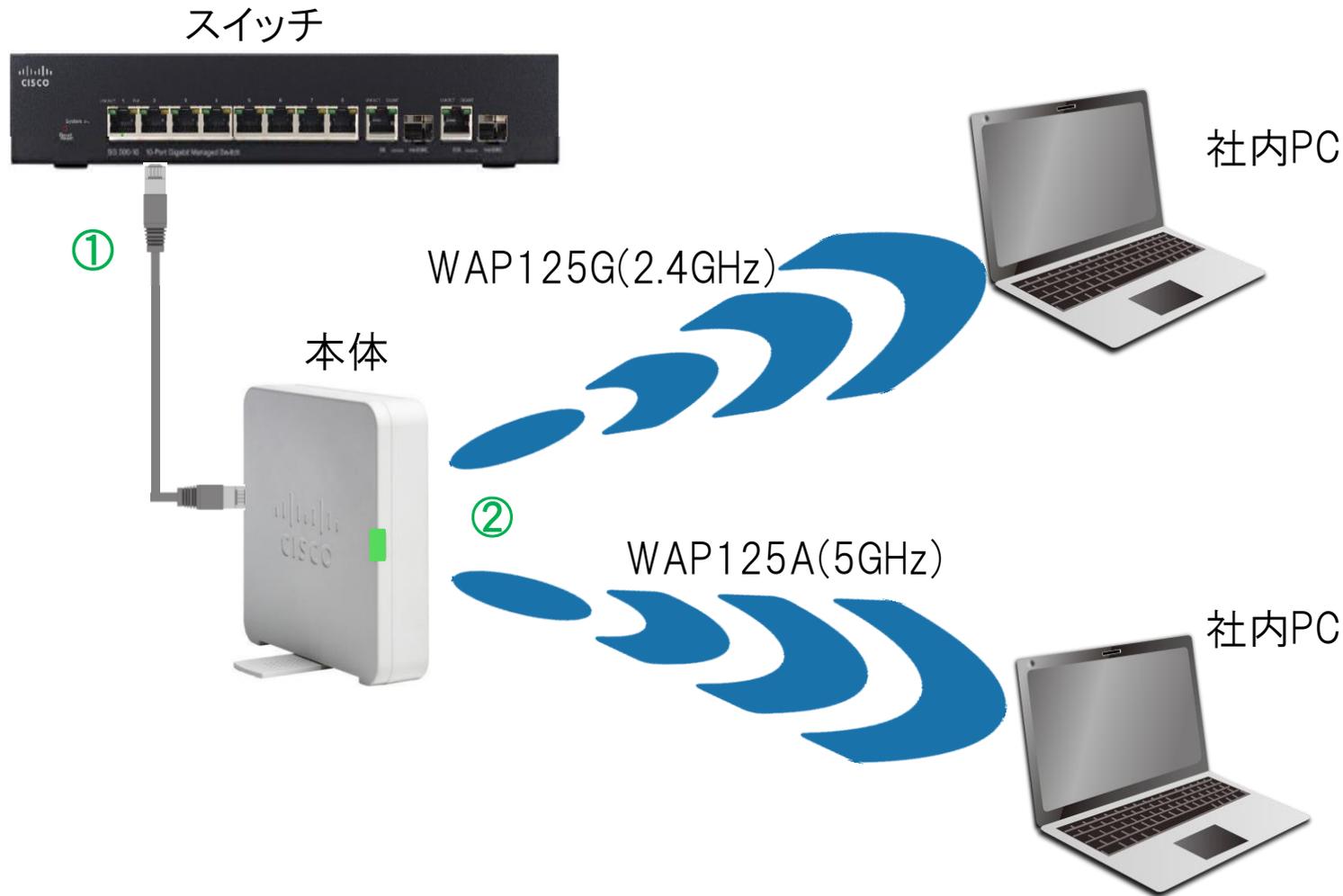
⑪ [終了]をクリック

[終了]をクリックすると、WAP125の初期設定が完了となります。

設定完了後、設定ユーティリティにアクセスします。
設定ユーティリティへのログイン方法は別項[6.設定ユーティリティの概要]を参照してください。

[項番4-4-2の⑩]の[送信]をクリック後、数分経過しても「セキュリティを有効にしています」と表示されたまま、⑪の完了画面が表示されない場合があります。その場合は、ノートPCやスマートフォンなど無線LAN対応デバイスで、利用可能なワイヤレスアクセスポイント(SSID)として表示されるリストを確認してください。[項番4-4-1の①]や[項番4-4-2の①]で設定したSSIDが表示される場合、初期セットアップは完了しています。

4-5 ネットワークへの接続



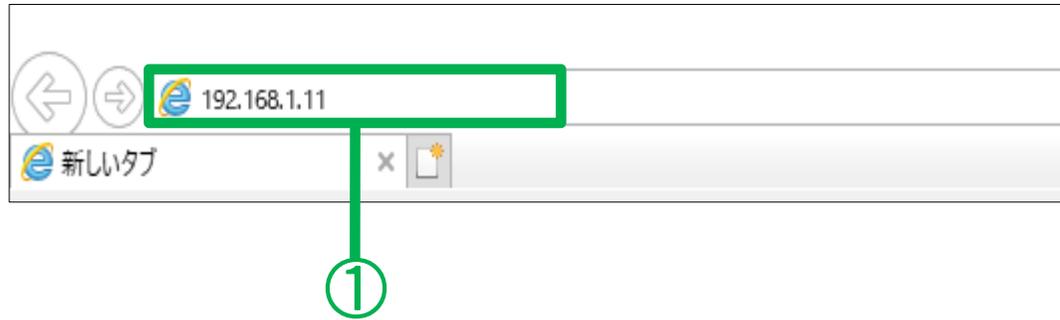
①本体とスイッチをイーサネットケーブルで接続する

②ノートPCやスマートデバイスを無線に接続する

2.4GHzに接続する場合は無線1(2.4GHz)で設定したSSIDの無線に、5GHzに接続する場合は無線2(5GHz)で設定したSSIDの無線に接続します。

5. 設定ユーティリティの概要

設定ユーティリティにアクセスする



- ① ブラウザのアドレスバーにWAP125のIPアドレスを入力してEnterキーを押す

[項番4-3②]で「動的IPアドレス(DHCP)(推奨)」を選択した場合は、DHCPサーバ等でWAP125に割り当てられたIPアドレスを特定してください。

[項番4-3②]で「静的アドレス」を選択した場合は、設定したIPアドレスを入れてください。

また、「動的IPアドレス(DHCP)(推奨)」を選択した場合は、ネットワーク検出ツール「Cisco FindIT」をインストールすると、簡単にIPアドレスを特定できます。

Cisco FindITはCisco.com ウェブサイトからダウンロードできます。

<http://www.cisco.com/jp/go/findit/download>

※画像のIPアドレスは設定したものと異なります。

このサイトは安全ではありません

だれかが利用者を騙そうとしているか、サーバーに送信されたデータを盗み取ろうとしている可能性があります。このサイトをすぐに閉じてください。

✔ このタブを閉じる

詳細情報 ②

②セキュリティ警告メッセージが表示される場合、 [詳細情報]をクリック

ブラウザによりセキュリティ警告メッセージが表示される場合があります。内容や表示方法は、お使いのブラウザによって異なる場合があります。

このサイトは安全ではありません

だれかが利用者を騙そうとしているか、サーバーに送信されたデータを盗み取ろうとしている可能性があります。このサイトをすぐに閉じてください。

✔ このタブを閉じる

詳細情報

お使いの PC はこの Web サイトのセキュリティ証明書を信頼しません。
Web サイトのセキュリティ証明書のホスト名が、参照しようとしている Web サイトと異なります。

エラー コード: DLG_FLAGS_INVALID_CA
DLG_FLAGS_SEC_CERT_CN_INVALID

Web ページに移動 (非推奨) ③

③[Webページに移動(非推奨)]をクリック



④[ユーザ名]に「Cisco」を入力

⑤設定前checkリストで決定したAP管理用パスワードを入力

⑥[ログイン]をクリック

ダッシュボードが表示されます。

●ダッシュボード

設定ユーティリティにログインすると、ダッシュボードが表示されます。接続済みのクライアント数や2.4G無線、5G無線それぞれのスループットなど、ワイヤレスネットワークの状況をグラフィカルに確認できます。



●はじめに

WAP125のホスト名やMACアドレスなど、基本的なシステム情報を確認できます。

The screenshot displays the Cisco WAP125 web interface. The left sidebar contains navigation options: はじめに (selected), システム設定, ワイヤレス, ワイヤレス ブリッジ, 高速ローミング, アクセスコントロール, モニタ, 管理, and トラブルシュート. The main content area is titled "はじめに" and includes a sub-section "システムの状態" (System Status) with the following details:

- PID VID: WAP125-J-K9-JP V01
- シリアル番号: [REDACTED]
- ホスト名: wap5e8d50
- MAC アドレス: [REDACTED]
- IPv4 アドレス: [REDACTED]
- IPv6 アドレス: (DHCP)
- LAN ポート: アップ 100Mbps フル
- 無線 1 (2.4 GHz): アップ
- 無線 2 (5 GHz): アップ
- 電源: Power Adapter
- システム アップ時間: 0 日, 1 時間, 12 分
- システム時刻: 2018年7月19日 木曜日 16:13:24 JST
- ファームウェア バージョン(アクティブ イメージ): V1.0.0.7
- ファームウェアの MD5 チェックサム(アクティブ イメージ): 72015ae52dfae50db009b203e74387ad
- ファームウェア バージョン(非アクティブ): V1.0.0.7
- ファームウェアの MD5 チェックサム(非アクティブ): 72015ae52dfae50db009b203e74387ad

Additional navigation options on the right include:

- クイック アクセス
 - セットアップ ウィザード
 - アカウント パスワードの変更
 - 構成のバックアップ/リストア
 - デバイスのファームウェアのアップグレード
- 詳細設定
 - ワイヤレス設定
 - 管理設定
 - LAN 設定
 - ゲスト アクセス
- 追加情報
 - ダッシュボード
 - TCP/UDP サービス
 - システム ログを表示する
 - トラフィック統計

At the bottom left, there is a link: その他の資料: サポート | フォーラム

●システム設定

LAN設定や通知設定、管理者のユーザアカウント設定など、システム関連の詳細な設定ができます。

The screenshot displays the Cisco WAP125 web management interface. The left sidebar contains a navigation menu with the following items: はじめに, システム設定 (highlighted), LAN, 時刻, 通知, ユーザ アカウント, 管理, セキュリティ, ワイヤレス, ワイヤレス ブリッジ, 高速ローミング, アクセスコントロール, モニタ, 管理, and トラブルシュート. The main content area is titled "LAN" and includes a "保存" (Save) button in the top right corner. The "IPv4 設定" section has "接続タイプ:" with radio buttons for "DHCP" (selected) and "静的 IP". Below this are input fields for "静的 IP アドレス:" (192.168.1.1), "サブネット マスク:" (255.255.255.0), and "デフォルト ゲートウェイ:" (192.168.1.254). The "ドメインネーム サーバ:" section has radio buttons for "動的" (selected) and "手動", with two empty input fields below. The "DHCP 自動コンフィギュレーション設定" section has a checkbox for "DHCP 自動コンフィギュレーション オプション:" which is unchecked. Below this is a section for "TFTP サーバの IPv4 アドレス/ホスト名:" with radio buttons for "IPv4" (selected) and "ホスト名", and an input field containing "0.0.0.0". The "構成ファイル名:" field contains "conf123.xml" and the "待ち時間:" field contains "3". A "ステータス ログ:" section at the bottom contains the text: "自動コンフィギュレーションの停止: TFTPサーバからのコンフィギュレーションファイルのダウンロードに失敗しました."

●ワイヤレス

無線1および無線2それぞれの詳細な無線プロパティ、クライアントフィルタやQoSなど、ワイヤレス関連の詳細な設定ができます。

The screenshot displays the Cisco WAP125 configuration page for wireless settings. The interface is in Japanese. The left sidebar contains a navigation menu with items such as 'はじめに', 'システム設定', 'ワイヤレス', '無線', 'ネットワーク', 'クライアント フィルタ', 'スケジューラ', 'QoS', 'ワイヤレス ブリッジ', '高速ローミング', 'アクセスコントロール', 'モニタ', '管理', and 'トラブルシュート'. The main content area is titled '無線' and features a '保存' (Save) button in the top right corner. Below the title, there is a dropdown menu for '動作モード' set to 'デュアルノード'. Two tabs are visible: '無線 1 (2.4 GHz)' (selected) and '無線 2 (5 GHz)'. Under the '無線 1 (2.4 GHz)' tab, the '基本設定' (Basic Settings) section includes the following configuration items:

- 無線: 有効化
- ワイヤレス ネットワークモード: 802.11b/g/n
- ワイヤレス ノードの選択: 20 MHz
- プライマリチャネル: 下位
- チャネル: 自動
- スケジューラ: なし

At the bottom of the settings area, there is a link for '詳細設定 ▶' (Advanced Settings ▶).

●ワイヤレスブリッジ

複数のWAPで無線LANを構成する場合に利用できる、ブリッジモード関連の設定ができます。

The screenshot shows the Cisco WAP125 configuration interface for WAP125-wap5e8d50. The page title is "ワイヤレスブリッジ" (Wireless Bridge). Below the title, there are radio buttons for "ワイヤレスブリッジモード" (Wireless Bridge Mode) and "ワークグループ" (Workgroup). The "ワイヤレスブリッジモード" option is selected. The main content area is titled "WDS設定" (WDS Settings) and contains a table with the following columns: "WDSポート" (WDS Port), "有効化" (Enable), "無線" (Wireless), "ローカルMACアドレス" (Local MAC Address), "リモートMACアドレス" (Remote MAC Address), and "暗号化" (Encryption). The table lists four WDS ports (WDS0, WDS1, WDS2, WDS3) with their respective settings.

WDSポート	有効化	無線	ローカルMACアドレス	リモートMACアドレス	暗号化
<input type="checkbox"/> WDS0	<input type="checkbox"/>	無線 1 (2.4 GHz)	[Redacted]		なし
<input type="checkbox"/> WDS1	<input type="checkbox"/>	無線 1 (2.4 GHz)	[Redacted]		なし
<input type="checkbox"/> WDS2	<input type="checkbox"/>	無線 1 (2.4 GHz)	[Redacted]		なし
<input type="checkbox"/> WDS3	<input type="checkbox"/>	無線 1 (2.4 GHz)	[Redacted]		なし

●高速ローミング

WAP2エンタープライズモードにセキュリティを導入している場合に利用できる、高速ローミング関連の設定ができます。

The screenshot shows the Cisco WAP125 configuration interface for Fast Roaming. The left sidebar contains navigation options: はじめに, システム設定, ワイヤレス, ワイヤレスブリッジ, 高速ローミング (highlighted), アクセスコントロール, モニタ, 管理, and トラブルシュート. The main content area is titled "高速ローミング" and includes a "保存" (Save) button. It features two sections: "ローミングテーブル" (Roaming Table) and "リモートキーホルダーリストプロファイル" (Remote Key Holder List Profile). The Roaming Table has a table with columns: 有効化 (checkbox), BSSID, モビリティドメイン, FTモード, ROキーホルダー, RIキーホルダー, and リモートキーホルダーリスト. The Remote Key Holder List Profile section has a table with columns: 番号 and リスト名, repeated four times.

有効化	BSSID	モビリティドメイン	FTモード	ROキーホルダー	RIキーホルダー	リモートキーホルダーリスト
-----	-------	-----------	-------	----------	----------	---------------

番号	リスト名	番号	リスト名	番号	リスト名	番号	リスト名
----	------	----	------	----	------	----	------

● アクセスコントロール

アクセスコントロールリストによりトラフィックの管理、クライアントQoSによる帯域幅の管理などができます。



The screenshot shows the Cisco WAP125 web interface. The left sidebar contains navigation options: はじめに, システム設定, ワイヤレス, ワイヤレスブリッジ, 高速ローミング, **アクセスコントロール**, ACL, クライアント QoS, ゲスト アクセス, モニタ, 管理, and トラブルシュート. The main content area is titled "ACL" and includes a "保存" (Save) button. Below the title is a section for "ACLテーブル" with a table header and a "ルールの詳細" (Rule Details) link.

<input type="checkbox"/>	有効化	ACL名	ACLの種類	関連インターフェイス	ルールの詳細
--------------------------	-----	------	--------	------------	--------

●管理

ファームウェアのアップグレードや設定の保存、再起動などができます。

The screenshot displays the Cisco WAP125 management interface. The left sidebar contains navigation options: はじめに, システム設定, ワイヤレス, ワイヤレスブリッジ, 高速ローミング, アクセスコントロール, モニタ, 管理 (highlighted), ファームウェア, エンフィギュレーションファイル, リポート, and トラブルシュート. The main content area is titled 'ファームウェア' and shows the following information:

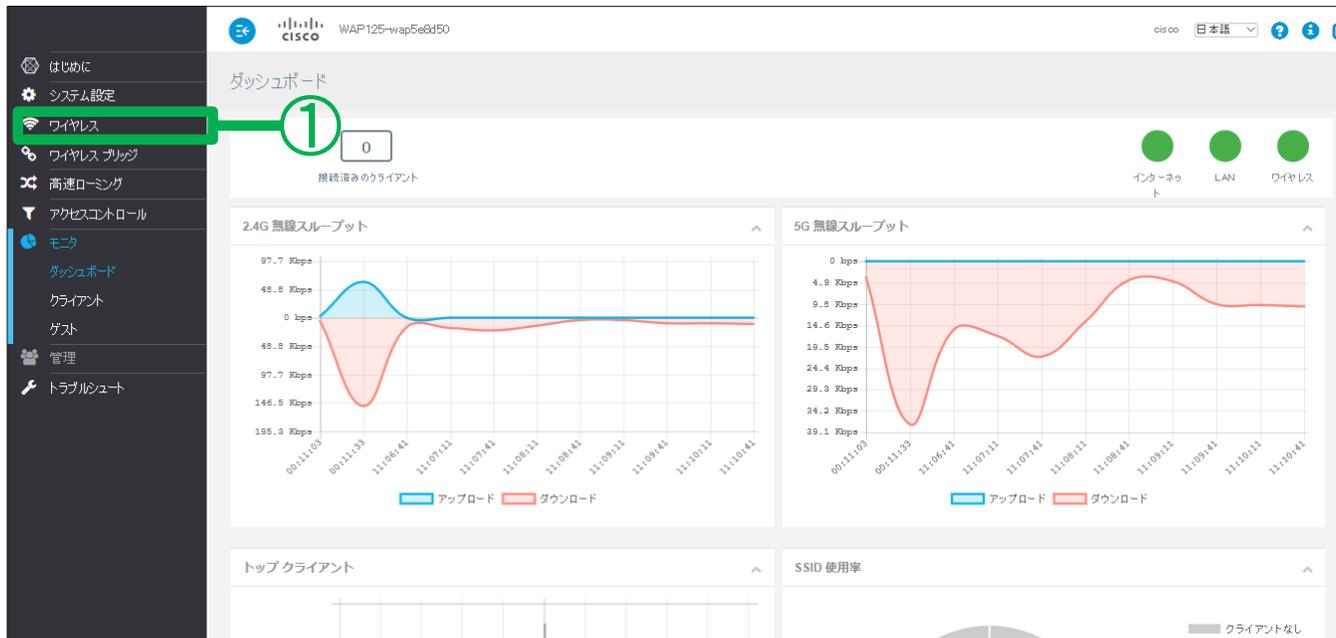
PID VID:	WAP125-JK9-IP V01
アクティブファームウェアバージョン:	1.00.7
ファームウェアの MD5 チェックサム(アクティブイメージ):	72015ae52dfae50db009b209e74387ad
非アクティブファームウェアバージョン:	1.00.7
ファームウェアの MD5 チェックサム(非アクティブ):	72015ae52dfae50db009b209e74387ad

Below the table, there is a blue button labeled 'イメージの切り替え'. Underneath, the 'ダウンロード方法' section has radio buttons for 'HTTP/HTTPS' (selected) and 'TFTP'. The '送信元ファイル名:' field has a blue '参照...' button and a message: 'ファイルが選択されていません。'. At the bottom, there is a blue button labeled 'アップグレード'.

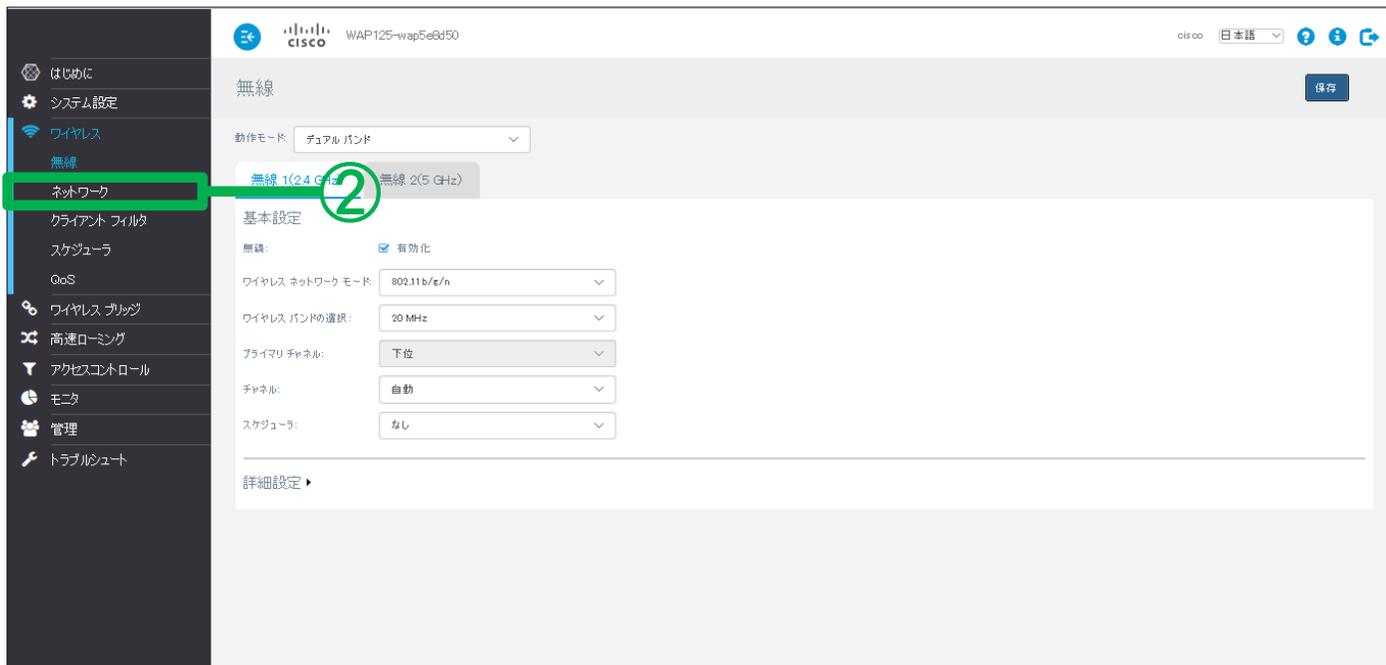
6. ゲスト無線の設定

6-1 ゲストネットワークの設定

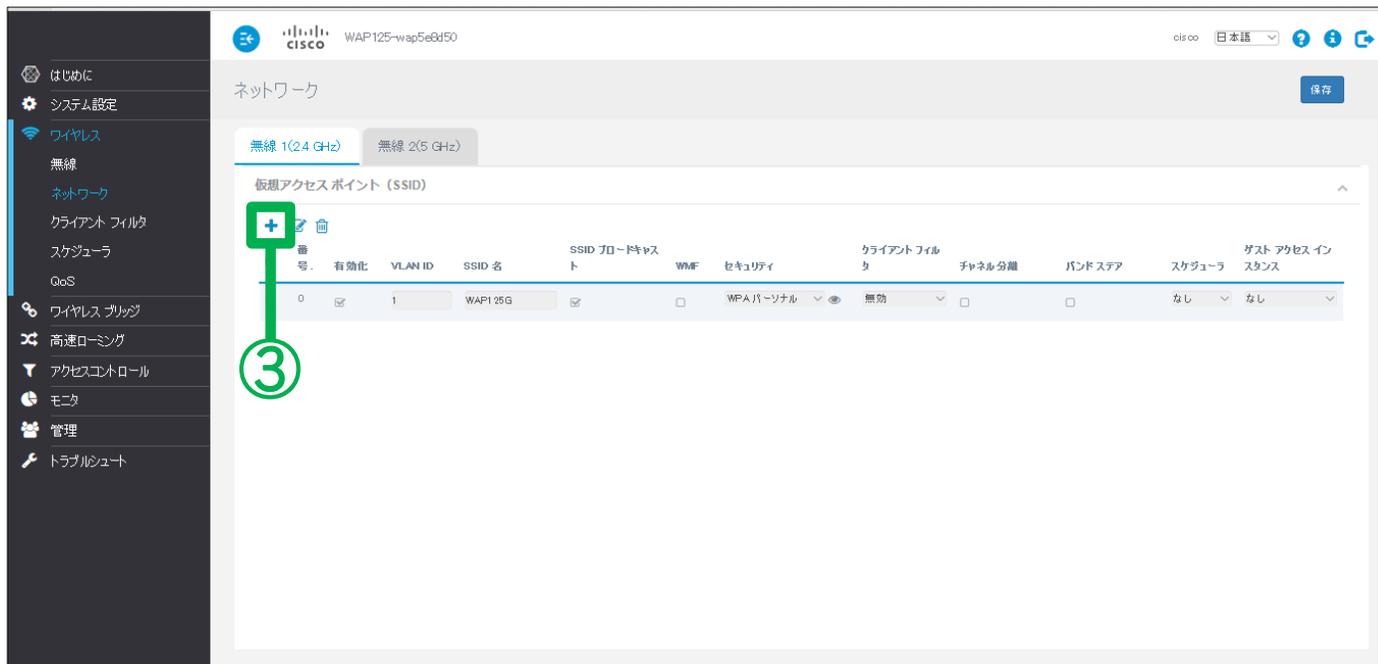
ゲストネットワークを設定ユーティリティより設定します。設定ユーティリティへのアクセス方法は「5. 設定ユーティリティの概要」を参照してください。無線1、無線2と同様に、ネットワーク名や、セキュリティキーを設定します。



①ワイヤレスをクリック



② ネットワークをクリック



③[+]をクリック

ネットワーク 保存

無線 1(2.4 GHz) 無線 2(5 GHz)

仮想アクセス ポイント (SSID)

番号	有効化	VLAN ID	SSID 名	SSID ブロードキャスト	WMM	セキュリティ	クライアントフィルタ	チャンネル分離	バンドステア	スケジューラ	ゲスト アクセス インスタンス
0	<input checked="" type="checkbox"/>	1	WAP125G	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	WPA パーソナル	無効	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	なし	なし
1	<input checked="" type="checkbox"/>	100	WAP125-Guest	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	WPA パーソナル	無効	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	なし	なし

④

⑤

⑥

④[VLAN ID]に設定前checkリストで決定したVLAN ID(ゲスト無線用ネットワーク)を入力

⑤[SSID 名]に設定前checkリストで決定したSSID(ゲスト無線用ネットワーク)を入力

⑥[セキュリティ]を「WPAパーソナル」に選択



⑦左図のアイコンをクリック

クリックすると[セキュリティの設定]が表示されます

セキュリティの設定

WPAバージョン: WPA-TKIP WPA2-AES

キー:

キーをクリアテキストとして表示

キー強度メーター: 最小値未満

ブロードキャストキー更新間隔:

PMF: 不要 対応 必須

⑧[WPAバージョン]の[WPA-TKIP]のチェックを外す

上記のチェックを外すと[PMF]のチェックボックスには自動で[対応]にチェックが入ります

⑨[キー]に設定前checkリストで決定したセキュリティキー(ゲスト無線用ネットワーク)を入力

⑩[OK]をクリック

ネットワーク

無線 1(2.4 GHz) 無線 2(5 GHz)

仮想アクセス ポイント (SSID)

+ [編集] [削除]

番号	有効化	VLAN ID	SSID 名	SSID ブロードキャスト	WMM	セキュリティ	クライアント フィルタ	チャンネル分離	バンド ステア	スケジューラ	ゲスト アクセス インスタンス
0	<input checked="" type="checkbox"/>	1	WAP125G	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	WPA パーソナル	無効	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	なし	なし
1	<input checked="" type="checkbox"/>	100	WAP125-Guest	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	WPA パーソナル	無効	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	なし	なし

保存

11

⑪ [保存] をクリック



⑫[OK]をクリック

これでゲストネットワークの設定の完了です

6-2 ゲストネットワークへの接続



① 本体とスイッチをイーサネットケーブルで接続する

② ノートPCやスマートデバイスを無線に接続する

ゲストネットワークに接続する場合は、設定したゲスト用無線に接続します。